

あゆみ通信

VOL. 124

あゆみの会（真宗大谷
派大阪教区第2組同朋
の会推進員連絡協議会）
会長 浪花 博
広報 本持 喜康

第2組同朋大会で共に真宗であう



2019年3月2日(土) 午後1時30分より、第34回第2組同朋大会「真宗にであう講演と歌曲のつどい」が難波別院同朋会館講堂で開催され、組内外の住職・寺族・門徒・推進員の124名が参加された。

松本隆信副組長（西教寺）の司会で開会し、

真宗宗歌斉唱。海老海恵幸組長（了安寺）の調声で同朋奉賛式で全員の勤行。その後、組長が開会挨拶をされた。休憩



後、第1部は藤澤敦子さん（16組浄興寺坊守）のソプラノ独唱。ピアノは外川千恵子さん（16組蓮行寺坊守）で、「野薔薇」や「歌の翼に」「花の街」「Woeld in Union」等を熱唱されて、満堂の参加者を魅了した。

2部の講演では、「浄土の真宗は証道今盛りなり」と言う講題で梶原敬一先生（姫路医療

センター小児科医長、大谷派僧侶）は、「教えの言葉に捉われるのではなく、言わんとする言葉に傾くこと」。また、「生きる苦しみがあるから如来が働いてくださり、願生の道に立たせてくださるのである」と、熱く語られた。



最後に、閉会の言葉を第2組門徒会長の中嶋ひろみさんが行い、恩徳讃を斉唱して終了した。（レポート：細川克彦）



近畿連区研修会

参加者募集中！

5/30(木)～31(金)に開催の研修会の参加者募集中です。

講師に、池田勇諦先生（85歳。三重県西恩寺前住職・同朋大学名誉教授）を迎えて、東大阪市石切のホテル・セイリュウで開催。

参加費は16000円。聴講のみも可能（2000円）、懇親会と聴講（8000円）となります。参加申し込みは、4/26まで受付可。大阪教区（王来王家駐在教導）か浪花博会長まで。

「大推協」便り

●公開講座のご案内

みんなが共に学ぶ機会をと、計画された公開講座にご参加下さい。

日時 4月10日(水)
13:30～15:30

会場 難波別院 同朋会館
(地下鉄「本町」駅⑬出口)

内容 お勤め、法話
講題 「地獄は一定すみかぞかし」

講師 宮部 渡 先生
(15組 西稱寺)

参加費 無料

お誘いあわせの上、ご参加下さい。

追悼!アレン・ネルソン



3月25日で、

アレンネルソン没後10年。
加賀の光闡坊

(佐野明弘住職)で彼「釈阿蓮」の追善供養が開催された。

1965年、貧困から海兵隊に入り、ベトナム戦争に従軍した彼は、幾多の戦闘の末、負傷して帰国。以後20年近くPTSD(心的外傷後ストレス障害)に。克服後、平和運動に参加。その過程で、日本の沖縄の現状を知り、以後、10年間、講演活動を展開する。たまたま、彼の講演の通訳を頼まれた恩師平塚淳次郎は、内容に感銘を受けて、以来、彼の通訳として全国講演に帯同、関西滞在の際は、自宅を宿舎に提供。難波別院を始め、小中学校や大学、人権平和団体や宗教団体寺院等講演は1万回を超える。彼は、アメリカが撒いた枯葉剤が原因の「多発性骨髄腫」で2009年に61歳で浄土へ。南無阿弥陀仏。(本)

難信金剛の信樂は、疑いを除き証を獲しむる真理なり

如是我聞

梶原先生の法話を聞いて 細川克彦 (佛足寺)



梶原先生はま
ず、親鸞聖人の
「教行信証」の
言葉「しかるに
諸寺の釈門、教
に昏くして真仮
の門戸を知らず」

(真宗聖典398P)の中の「昏」の字は、夕暮れ時の、あたりが薄ぼんやりとして、ハッキリと見えなくなる様を表わしており、「諸寺の釈門は教に昏い」とは、お経の言葉は残っているが、示している世界が見えなくなっていると。一方、浄土の真宗こそ証道(救われていく道)が今、さかんであると。 また同じく「教行信証」



総序より、「難信金剛の信樂は、疑いを除き証を獲しむる真理なり」と(真宗聖典149P)を引かれ、「信樂」とは人間が如来を信じるのではなく如来が我々衆生を信じているのであると。ではどのように信じているのであるかと言うと、我々衆生は四苦(生老病死)八苦(愛別離苦他)している存在であり、また、それを受け止めることのできるいのちを生きている存在であると信じておられる。そして、そのことは真理であると。



人間は、自らの深い心に尋ね入ったとき 如来に信ぜられ、愛されていることに気づくのであり、第18願にある「信樂」もその気付きを表わしている。では如来から信じられていることをどこで確かめることができるかと言うと、如来から私に対しての呼び声で知られる。私たちは生まれると、両親から「お母さんだよ」「お父さんだよ」といつも呼びかけられていた記憶があるように、如来から「南無阿弥陀仏」といつも呼びかけられている。そのことに気付く時、「欲生」から「願生」に、如来の願いに生きることが始まる、「証道」が始まると話された。

(文責は事務局。写真とレポート一切を細川氏に御世話になって、今回も編集できたことに厚く感謝です。(本))

第2組聞法会の 会場決まる

5月13日(月)	紹隆寺
6月15日(土)	行圓寺
7月3日(水)	佛足寺
8月26日(月)	光照寺
9月7日(土)	唯専寺
10月5日(土)	西教寺

お忘れなく、予定表に。

このからの第2組 あゆみの会、大和地区の行事予定

●第45回大阪教区同朋大会

日時 5月11日(土) 午前10時

会場 難波別院本堂

講師 真城義磨先生

(元大谷中・高校校長)

参加費 1000円

●第2組聞法会「共に学ぶ『正信偈』」

日時 5月13日(月) 午後2時

会場 紹隆寺(天王寺区堀越町)

講師 新田 修巳先生

(平野区 正業寺)

参加費 500円

●あゆみの会 野外例会 大和大谷別院参拝と昔懐かしの今井町散策

日程投の詳細は、

決まり次第案内。乞うご期待。

●第2組聞法会

日時 6月15日(土) 午後2時

会場 行圓寺(西成区山王町)

講師 藤園 恵先生

(松原市 願久寺)

参加費 500円

●第2組聞法会「共に学ぶ『正信偈』」

日時 7月3日(水) 午後2時

会場 佛足寺(天王寺区北河堀町)

講師 新田修巳先生

参加費 500円

●第2組聞法会

日時 8月26日(月) 午後2時

会場 光照寺(天王寺区夕陽丘)

講師 高島 洸陽先生

(生野区 専光寺)

